

令和 6 年度第 2 回耳成南小学校運営協議会会議録

会場 開催日時	出席者
耳成南小学校 応接室 7 月 17 日(水) 10 時 30 分～11 時 30 分	岡部 美佳 三浦 昇 山田 耕一 中川 祥平 柳原 史子 岡田 真由美 PTA 会長小林 信一(規則第 11 条 5 項により参加) 合計 7 名

議題及び主な意見
案件(1)各部会の 1 学期の活動報告 ○学習支援部会 ・ 図書の本の修理、整頓など環境整備活動を 5 回行う。 ・ 5 月 9 日開催の学校運営協議会での提案を受け、家庭科でのミシン実習の補助のボランティアを民生委員の方々に依頼した。図書ボランティアや知人にも依頼をした。前向きな返事をいただいております、今後日程調整を進め実現に向けてコーディネートしていく。 - 男性の方はミシン補助への協力は難しいが、九九、そろばんなら協力出来るとの意見があり、民生委員から、他の方へ声をかけて頂き活動の輪を広げていきたい。 ○環境整備部会 ・ 大きな木の伐採や野菜作りを行う。木の後始末は、子どもの安全面を考慮し長期休み中に行う予定。 ○学校行事部会 ・ 小林 PTA 会長と事前に協議した内容を案件(2)で提案。 ○放課後子ども教室 ・ 6 月に 1 回目をボランティアの方、11 名に来ていただいて開催。大変盛況だった。
案件(2) 5 月 9 日の学校運営協議会の話し合いを受けて、協議する案件 ① PTA 会長からの子ども見守りに関する提案(耳成南小学校 PTA 会長小林様より) 「おかえり隊」→地域で子どもの笑顔を守るためにできること ☆子どもと一緒に下校を体験する。(親子下校)通学路を子ども達がどのように帰っているか実際に見てみる。 ☆近くまで子どもたちを迎えに行く。下校時に家の近くまで歩いて一緒に帰る。 ☆地域全体で「おかえり」と声かけをする。通学路付近の地域の方々と、子ども達に声かけを

行う。

地域で子どもを見守るとき必要なことを意志統一。

子どもへの思いは同じなので地域全体で行動が成り立つのではないか。

旗やタスキ、横断幕（おかえりなさい、地域で子ども達の笑顔を見守る）等を作り、保護者が参加しやすくなり、子ども達にも安心感を持ってもらうようにする。

これらのことが、子どもの安全と防犯につながる。

意見等

・現在行っている見守りボランティアと活動が重なる面もあるが、見守りボランティアは点での活動、提案のあった「おかえり隊」は線での活動であり、共に活動できるのではなだろうか。

→本日の議論を持ち帰ってもらい、共に活動する方向でPTAと見守りボランティアチームを進める。

・熟議を行う中で、見守りボランティアの高齢化など課題についても意見がだされ、活動の継続に向けた人材確保の大切さと難しさについても話し合った。

案件(3)

② 家庭科のミシンボランティアに関する提案

9月、10月の家庭科の予定表を作って頂いたので、時間を伝えて、民生委員さんを中心にボランティアに来て頂く。どの時間も2人を目安に調整を行う。

案件(4) 2学期の活動についての計画((2)の協議を受けて)

「おかえり隊」のことについて、今年のうちに何か出来たらいいと思っている。

学校行事部会に組み込んで、学校の安全部会とも一緒に考えていけるようにする。

案件(5) その他意見交流

学習支援ボランティアの活動を九九、そろばんなどにも広げていきたい。

案件(6) 次回の予定の確認

年3回の予定だったが、2学期の様子を知りたいので4回行う。

第3回 11月7日(木) 2学期の活動報告 3学期の活動につながる熟議

第4回 2月25日～28日頃 1年間の振り返り、次年度の役割、予定など